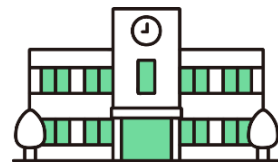


白沢地区、利根地区の学校統合

令和13年4月誕生

義務教育学校の校名案を募集

義務教育学校は小中一貫教育を行う9年制の学校です。
従来の小学校6年と中学校3年が1つとなり、
1年生から9年生が同じ校舎で学びます。



白沢地区、利根地区の皆さま、新たな学校の校名を提案してください。

- 応募期間：令和8年7月21日(火)～令和8年9月15日(火)正午（厳守）
- 応募方法：① 応募フォーム(インターネット)を利用した応募
② 応募用紙を持参
※ 詳細は右面を確認してください。
- 応募対象者：① 白沢地区、利根地区に在住・在勤・在学の方
② 白沢地区、利根地区の小中学校を卒業した方
- 周知方法：白沢地区、利根地区全戸配布、学校から保護者宛のメール、市SNS
(応募に当たっての注意事項)
 - ・応募者本人が考えたものを応募してください。(他者の権利を侵害しないもの)
 - ・応募に係る費用は個人負担とします。また、応募用紙は返却しません。
 - ・応募に際し記載していただいた個人情報は、校名選考以外には使用しません。
 - ・決定された名称に関する一切の権利は、沼田市教育委員会に帰属するものとします。※ 単に応募数の多い校名が選定されるというわけではありません。

【校名選考の方法】

- ① 公募実施
- ② 一次選考
教育委員会事務局で同じ名称の有無、商標権の確認等を行った後、
「地域・保護者・学校関係団体等の代表」による統合準備委員会専門部会（総務部会）で
校名案を10案程度に絞り込みます。
- ③ 二次選考
教育長、「地域・保護者・学校支援組織等代表」による統合準備委員会で
校名案1案を選びます。
- ④ 最終決定
令和9年3月市議会に上程し最終決定となる予定です。

裏面の校名選考の視点もご覧いただき、
特に、在校生・その保護者の皆さまは、
ふるってご応募ください！

*** 問い合わせ先 ***
沼田市教育委員会事務局
教育総務課学校再編係
〒378-8501 沼田市下之町888
電話:0278-23-2111
(内線)3304

応募は以下の2つの方法です。

① 応募フォームを利用した応募(9月15日(火)正午締め切り)

・下記のURLまたは右のQRコードからご応募ください。

URL : <https://logoform.jp/form/tauE/1670913>

応募フォーム



② 応募用紙に記入し、持参する方法(9月15日(火)正午必着)

・下の応募用紙を使用してください。複数の応募をする場合は、コピーしてご利用願います。

*** 提出場所 ***

※ 提出は、区長経由ではありませんのでご注意ください。

白沢地区コミュニティセンター・利根地区コミュニティセンター → (平日8:30～17:15のみ)
白沢小学校・白沢中学校・利根小学校・利根中学校 → (お子さんを通じて学校へ)
沼田市役所(テラス沼田3階 教育総務課) → (平日8:30～17:15のみ)

※ ①②による応募が困難な場合は、教育総務課宛てに郵送してください。

切り取り

義務教育学校の校名募集 応募用紙

① 白沢・利根地域に 設置される 義務教育学校の校名 ※1案のみ記入してください	沼田市立	1 学園
	ふりがな()	2 義務教育学校
② その校名とした理由	「その他」の場合は、カッコ内に名称を記入してください。	3 小中学校
		4 学舎
③ 応募者について (該当するものに☑)	☐地域住民 ☐地域外から勤務 ☐地域外から通学 ☐地域内小中学校卒業 ↳ [☐小学生 ☐中学生 ☐高校生 ☐大学生や専門学校生など] ※地域住民でカッコ内に該当する場合はチェックしてください。	5 その他()
④ 応募者氏名	氏 名	
	住 所	

※ ①～④のすべての項目を記入してください。未記入項目がある場合は、選考の対象外とします。

(①の記入方法)

沼田市立

ふりがな()



自由に記載してください

1 学園
2 義務教育学校
3 小中学校
4 学舎
5 その他



後ろに付く名称を1つ選んで、
○で囲んでください

○ 校名選考の視点

未来へつながり、地域に愛される校名にするために

※両地域：白沢・利根（多那を含む）地域

視点1 両地域に住む人の思いや願いが感じられる校名
地域や学校への思いや願いが伝わる校名を目指します。

視点2 両地域を感じることのできる親しみのある校名
地域のつながりや魅力が伝わり、誰からも親しまれる校名を目指します。

視点3 特色ある教育活動がイメージできる校名
学校の教育活動や目指す姿がイメージできる校名を目指します。

校名に対する **愛着・誇り**

校名選考の視点 イメージイラスト



○ 異学年交流を通じた人間関係づくり

○ 1年生から9年生がともに過ごす **特別な環境**

○ 日常的な異年齢集団での活動を重視し、**上級生へのあこがれや下級生への思いやり**を育てます。



交流のイメージ

(視点3) 特色ある教育活動のイメージ

白沢・利根地域に設置する義務教育学校の特色について、現段階でイメージしている主なものを4つ掲載しました。

○ 言葉をキーワードにした9年間の言語力の育成

自分の「想いを言葉にする」



自分の思いや考えを言葉で表現することの喜びを知る。

他者の想いに触れ、「共感的な言葉を育む」



地域の声を聴き、他者の想いに触れることで、共感的な言葉を育てる。

地域の課題を解決し、「未来を創る言葉」へ



地域の課題に対して、解決策を提案し、未来を創る言葉へと深化・発展させていく。

歴史的に著名な作家や詩人と縁の深い地域であり、「おのちゅうこうふるさと文学賞」や「全国ふきわれ俳句大会」は、毎年多くの方から作品の応募があり、発祥の地として、特色ある教育活動に生かしていきたいと考えています。

○ 校区の広がりを生かした「ぬまた未来創造学」

白沢・利根・多那 でしかできない「ぬまた未来創造学」を展開します。

吹割の滝



自然の美しさに触れる学び

ひな人形



伝統文化や歴史に学ぶ

望郷の湯



人が集うにぎわいの拠点

南郷曲屋



地域の歴史や暮らしの学び

朝霧の森



森林体験などの自然体験学習

米づくり



食を支える農業体験

尾瀬高校との連携教育
(自然観察会の様子)



地元高校との交流学习

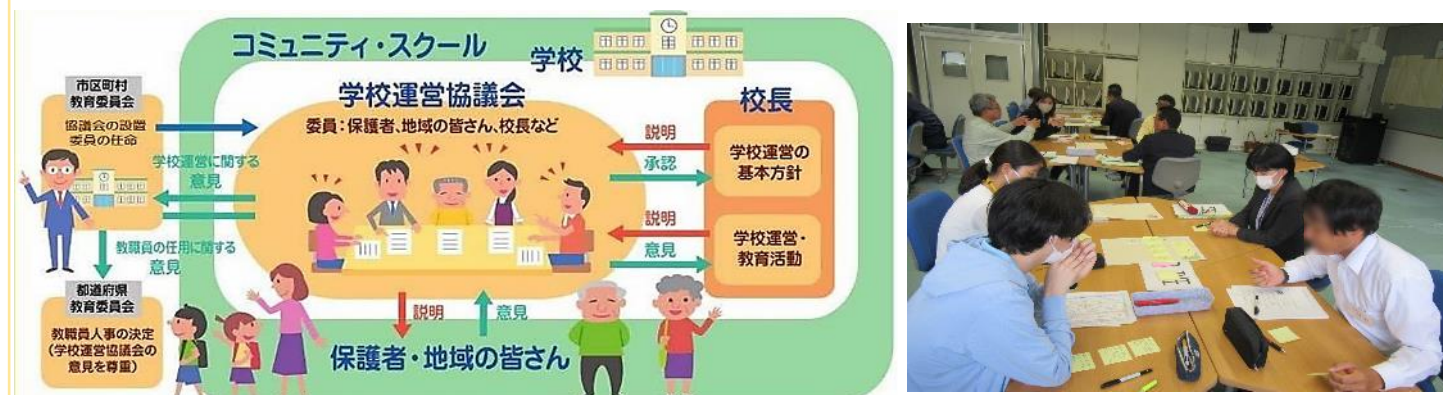
大蛇まつり



地域の祭りや伝統を継承

故郷への愛着と誇りを持つとともに、地域の未来を考えて、自分たちにできることを提案したり行動したりする子供たちを育てます。

○ 学校と地域の「双方向」の結びつき



学校運営協議会を機能させ、地域の方々と子供たちの成長に向けた思いや願いを共有しながら、「地域とともにある学校」を目指します。